

自分を  
守る

保険  
加入  
推奨

新規  
活動

障害区分判  
定委員会

スポーツ安全保険は、誰もが安心してスポーツや文化などの**団体・グループ活動**（社会教育活動）に参加できるようにするため、（公財）スポーツ安全協会が損害保険各社と協力して作り上げた、小さな掛金で大きな補償が得られる**公益目的事業**です。  
団体が指定する集合・解散場所と**被保険者の自宅**との通常の経路往復中の事故、団体の管理下における団体活動中の事故など安全安心な活動には、必須です。  
詳しくは、（公財）スポーツ安全協会HP

全国障害者スポーツ大会障害区分判定のスタッフ養成目的に本協議会では、「障害区分判定専門委員会」設置とその活動に取り組みました。学習会を重ね、現場（各種スポーツ大会：陸上、卓球、ポッチャなど）で参加選手の障害名と運動機能を観察しての研修は知識と情報を含めた大きな成果となっています。委員は理学療法士、日頃業務で障害ある方との接点が多くある方を中心に構成されています。次年度も活動を継続し、障害者スポーツ大会参加選手の一助として取り組みます。

## 兵庫県障害者スポーツ協会との連携



### 活動内容

- ①スポーツ大会運営スタッフ（事務局レベル）
- ②スポーツ大会の競技役員（専門資格取得）
- ③スポーツ教室の補助員
- ④車いす修理等メカニック
- ⑤コンディショニングなどのサポート（トレーナー）
- ⑥地域情報収集と配信
- ⑦競技団体のマネジャー

\*兵庫県下では200件以上のパラスポーツ事業が実施されています。HP、band、カレンダー記載情報を参考

## 第23回全国障害者スポーツ大会SAGA 2024報告

この度、「第23回全国障害者スポーツ大会SAGA 2024」に兵庫県選手団【陸上】サポーターとして参加させていただきました。今回は初めての参加ということで、できる限りの準備をしようと思いき、6月にサポート対象選手が視覚障害者であることを知ってから、同行援護従業者研修を受講しました。8・9月の合同練習会では、陸上競技の特性や選手の特徴を少しでも理解しようといういろいろ観察しました。本大会直前には対象選手の家族さんと連絡を取り、サポート内容を綿密に確認しました。大会が始まってからは選手控えテントで、柔整あはき師として選手のコンディショニングのお手伝いもさせていただきました。どこまで選手の力になれたかはわかりませんが、サポート選手を含む多くの選手の笑顔を見ることができました。今回、全障スポに関して、見て聞いて体験したことすべてが、これからの自分にとってプラスになるのは間違いないと思います。兵庫県選手団のみなさん、お疲れさまでした！そして、本当にありがとうございました！（記：浅見有祐）

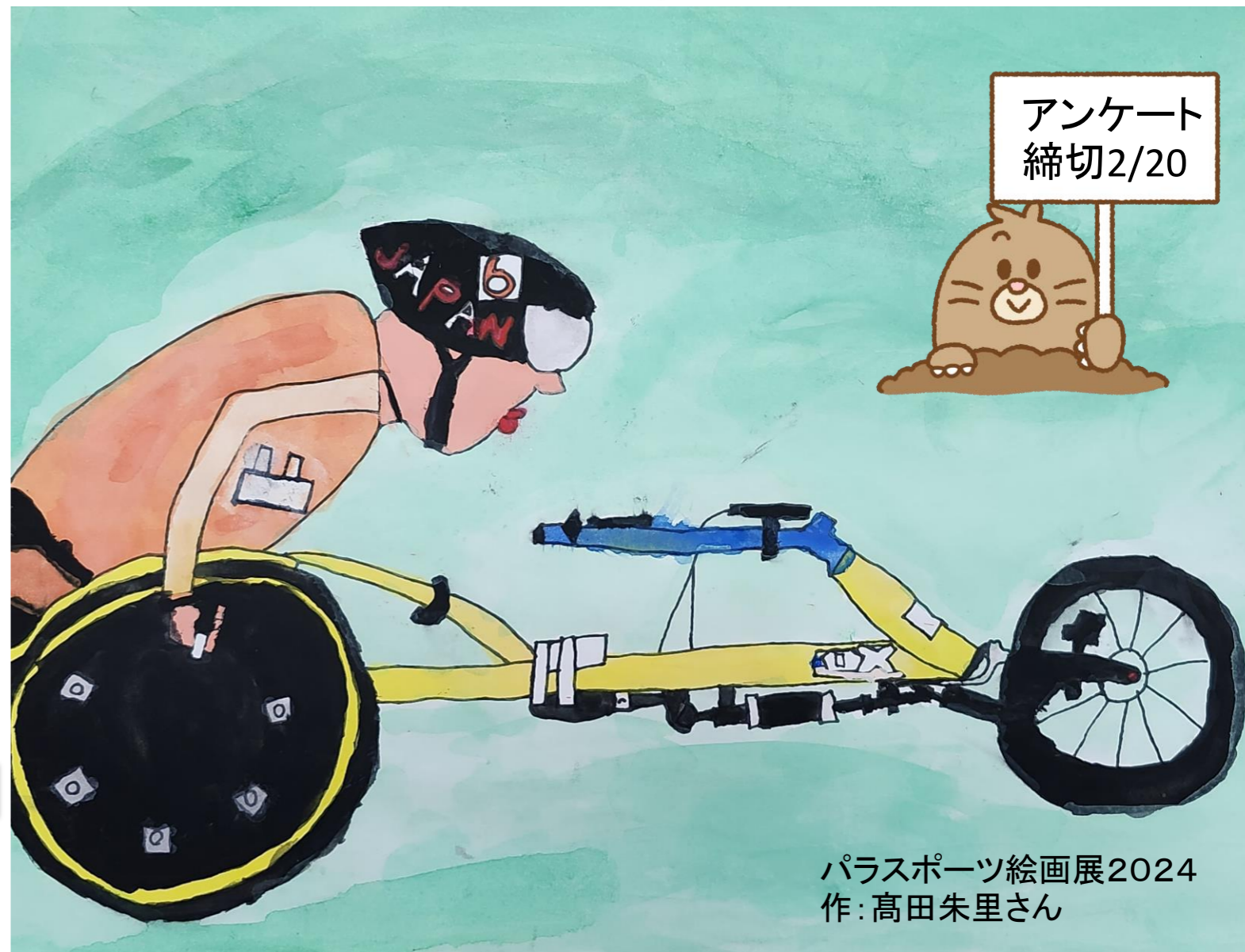


発行人 ひょうごパラスポーツ指導者協議会  
〒651-2181 神戸市西区曙町1070  
総合リハ内県立障害者スポーツ交流館  
☎ 078-927-2727 fax 078-927-8022  
この会報はホームページからダウンロードできます。  
<http://hyogo-ssnet.com/>

# ひょうごパラスポーツ 指導者協議会だより

35  
2025

アンケート  
締切2/20



パラスポーツ絵画展2024  
作：高田朱里さん

総会：2025年3月2日（日）10:00-13:00

会場：木口記念会館（JR芦屋駅から南へ徒歩16分）

10:00-10:45 令和6年度事業・収支報告/令和7年度事業計画

収支計画/ひょうごパラスポーツ指導者協議会功労賞表彰

10:55-11:15 パラスポーツ絵画展表彰

11:20-11:55 基調講演 宮里康和氏

「自分のために走り出し誰かのためにゴールする」

12:05-12:40 フォーラム「パラスポーツ振興事業の委託と取り組み」



2009年100キロマラソン世界1位で、株式会社「ラブパラオ」代表の宮里康和さん

# 地域活動報告 2024

地域活動と連携は、活動希望アンケートで「地域登録」をして地域役員と連絡活動となります。

**【神戸地域】**ユニバーサルスポーツを子どもたちやシニアなど多世代で『生涯スポーツ』として、また障がいがある方も仲間として自然に交流できる場づくりを目指しています。日パラ事業ではその「コンダクター」の育成を目標に講習会や体験会をしています。この活動を『一緒にやっぴいこう！』という指導員仲間も少しずつ増え、皆さんの意欲を感じています。サークルで、小学校を定期活動拠点とする【USC神戸】は、車いすや障がいのある方、地域の方々も増え、外部から体験会を受託できるようになりました。（記：古岡多恵子）

**【東播磨地域】**日本パラスポーツ協会の委託事業「ちいきおこし隊」ちいきリーダー養成講座座学4会場、体験講座1回を行いました。地域に根ざすことを目的に、今後は受講者の養成も課題です。あかしパラスポフェスタは市長、市議を迎え小雨の中、約120名の参加者がユニバーサルスポーツを楽しみました。アザレア杯卓球バレー交流大会、ポッチャ体験会は、知的・身体・聴覚障害等の方々への参加があり好評でした。初開催のバラカヌー体験会はチャリンを配る前に定員がうまる盛況で今後も積極的に活動していきます。（記：三上善子）

**【丹波地域】**丹波地域の活動も年毎に学校や各種団体からポッチャを中心としたパラスポーツ体験の依頼も増え、今年新たに丹波ろうあ協会の方々もポッチャ体験の機会を得る等、ユニバーサルスポーツの拡がりを感じています。地域のパラスポーツ指導者約50人をSNSで繋ぎ、情報共有と連携を図りながら、スポーツに触れる機会の少ない障がい者の社会参加や障がい者理解が一層進展するよう取り組みます。（記：吉田克則）

**【但馬地域】**日本パラスポーツ協会委託事業で北但南但とに分けて卓球バレー指導者養成講習会を実施しました。他事業ではポッチャ体験会や啓蒙活動などを行っています。卓球バレー審判講習は但馬地域指導員メンバーのほとんどが参加し、地域のキーマン参加も多く楽しいパラスポーツが再び広まりゆくスタートとなりました。若手や新規メンバーの思いも大切にし地域資源とつながりを持ち、さらなる事業展開を目指していきます。（記：田中宏枝）

**【中播磨地域】**今年度は新たな会員指導員も加わり、またBANDアプリを活用しながら、総勢13名で密に連携しながら活動しました。例年開催しているイベントにおいては5競技（ふうせんバレーボール、卓球バレー、ポッチャ、フライングディスク、車いすバスケット）を継続しつつ、今年度は日本パラスポーツ協会の委託事業で、神崎郡福崎町でのイベント開催、知的障害者対象の体験教室開催など、活動範囲や対象を拡大し普及活動を行いました。（記：浅見有祐）

**【北播磨地域】**今年は、三木市内の小学校3校で「パラスポーツ体験会」を行いました。開催前にパラスポーツやポッチャについて調べてくれていました。体験したことがない児童も多かったですが、直ぐに慣れ、面白い試合をされていました。どの様に攻めるかを話したり、審判をしたり、楽しい時間を過ごせたと喜んでいただきました。この体験会をきっかけに「パラスポーツ」に興味をもってもらえるよう今後も積極的に活動していきます。（記：徳岡文江）



**【西播磨地域】**12月21日(土)第2回円勝会スポーツフェスティバル たつの市長杯 ポッチャ大会 が開催されました。参加選手50名 スタッフ30名 うちパラスポ西播磨地域委員会メンバー5名の参加で盛大に行われました。日頃からポッチャに取り組まれている方、初めての方、障害のある方も一緒になって競技をしました。ユニバーサルスポーツへの理解が深まったイベントとなりました。（記：小林克代）

**【淡路地域】**淡路では少しずつですが地域の力を糧に活動の輪が広がっています。指導員の資格はもっていないけれど、地域の子供達や障害のある方達と交流したいメンバーとも指導員を中心に一緒に活動がおこなえています。そして南あわじ市では行政が、車いすテニス選手も使えるように入口の改修などをおこない、車いすテニスが楽しめる拠点ができました。福祉授業ではパラスポーツ体験の依頼が多くなり、活動の充実化につながっています。（記：清水真澄）

**【阪神地域】**今年度は役員も入れ替わり新体制でスタートしました。阪神地域で活動希望の皆さまは、パラスポーツ体験会やイベントのスタッフ、大会の審判員と多岐にわたり活動されています。また、令和7年1月18日には尼崎市立身体障害者福祉センター主催、ひょうごパラスポーツ指導者協議会阪神地域委員会が共催による兵庫県障害者スポーツフェスティバル事業で第6回Amagasaki卓球バレー交流会を開催。今後も地域に根差したパラスポーツ普及活動をしていきます。（記：森本有里子）



## （公財）日本パラスポーツ協会委託事業「地域におけるパラスポーツ振興事業」への申請と取組み



## 昨年3地域→本年度6地域に拡大し実施



### 報告・お礼

今年初めて委託事業を申請・実施した但馬地域から「但馬の会員が集まり、計画・立案・開催まで「卓球バレー指導者講習会」を成功させることができました。これまで卓球バレーを知らなかった人たちも「面白かった」と感想を言ってくれたので、「指導者も一緒に楽しもう♪」という但馬のモットーにハマった活動になったのではと思いました。これからは指導者の資格を取得してもらった方たちと但馬のパラスポーツの普及をしていきたいと思ひます。」との感想が寄せられました。これからはひょうごパラスポーツ指導者協議会では、競技団体や兵庫県障害者スポーツ協会、市町との連携を図り指導員もスキルアップしながら、地域に根差すことを目標に活動していきます。ご協力頂いた方々に感謝し、報告とさせていただきます。